

## **AST-1306**

Cat. No. CEI-0001

Lot. No. (See product label)

## はじめに

*□明* AST-1306は、ErB2およびEGFR T790M/L858Rの二重□異体でもあります。AST-1306は、

EGFRおよびErbB2の特定のアミノ酸残基に共有結合する可能性があります。AST-1306は、濃度依存的に作用し、HIH3T3-EGFR T790M/L858R細胞の成長を有意に抑制します。AST-1306は、HIH3T3-EGFR T790M/L858R細胞におけるEGFRのリン酸化を効果的に抑制します。さらに、AST-1306は、EGFR T790M/L858R□異を持つNCI-H1975細胞の成長を濃度依存的に阻害します。AST-1306は、EGFRのリン酸化および下流□路も阻害します。加えて、AST-1306は、A549細胞におけるEGF誘導のEGFRリン酸化を用量依存的かつ□著に抑制しま

す。

## 製品情報

**CAS**登□番号 1050500-29-2

分子式 C24H18ClFN4O2

**化学名** 2-プロペンアミド, N-[4-[[3-クロロ-4-[(3-フルオロフェニル)メトキシ]フェニル]アミノ]-6-キ

ナゾリン基]-, 4-メチルベンゼンスルホン酸塩 (1:1)

分子量 621.08

>99%

標的 EGFR、ErbB2

保管・発送情報

**保存方法** 2年 -20度 センチグラム パウダー